

**「心连心：中国高校生長期招へい事業」
第六期生 ホストファミリー募集案内**

本事業は、中国の高校生に約 11 ヶ月間の日本滞在の機会を提供し、その生活を通して日本の社会と文化について実感の伴った理解を深めてもらうと同時に、招へい生を取り巻く日本の人々、特に同年代の高校生にも中国人と直接交流する機会を提供することで、日中両国の長期的な関係発展の基礎となる信頼関係の構築を目指します。

2011 年度は、第六期生として 9 月上旬より 35 名程度の中国高校生を迎える予定です。中国政府の推薦する生徒の中から、交流を目的とする本事業の担い手として必要な資質を備えた者を国際交流基金が直接面接により選抜いたします。

つきましては、中国高校生たちの“日本の家族”になってくださる家庭を募集しています。

招へい生達は日本語がある程度話せるため、ホストファミリーの方々が中国語を話せなくても問題はありません。また、期間や条件をおっしゃっていただければ、生徒配置の際に調整させていただきますことも可能です。

<基本事項>

- 受入れ期間は 2011 年 9 月～2012 年 7 月下旬の 11 ヶ月間ですが、1～3 ヶ月であれば可能というご家庭についても、お気軽にお問い合わせください。
- お部屋はご家族のうちのどなたかと同室でも構いませんが、他に受け入れている留学生等と同室にすることは避けてください。
- 招へい生は、国際交流基金が指定する学校へ通学します。授業料教材費、通学費等、経費全般は国際交流基金が負担します。また、招へい生へのお小遣いについても、国際交流基金が本人に別途支給します。
- 滞在中の事故・病気に対応するための保険料は国際交流基金が負担し、緊急連絡については常時対応致します。
- 原則として 1 日 3 食の提供をお願いしています。お弁当を持たせられない場合の昼食代は謝礼金に含まれます。謝礼金は 1 日 1800 円となります。
- 留学生を家族の一員として扱ってくださいますようお願い致します。

ご関心をお持ちの方は、お気軽に下記までご連絡ください。

心连心ウェブサイトURL: <http://www.chinacenter.jp>

国際交流基金日中交流センター「高校生招へい」係（担当：後井、丸山、諸田）

〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-4-1

Tel: 03-5369-6074 Fax: 03-5369-6043

E-mail: jc-info@chinacenter.jp



国際交流基金

